

泉南地域防災ボランティア緊急点検結果報告要領（案）

【令和7年度においての報告はシステム利用・電子メール利用いずれの方法でも受け付けいたします】

「泉南地域防災ボランティア実施マニュアル」の「5 緊急点検結果の報告」の報告方法は以下のとおりです。

（システム利用）

■ 泉南地域防災ボランティア 点検結果報告フロー

岸和田土木事務所管内において震度4以上の地震が発生もしくは
届出書に記載の点検施設が含まれる市町で大雨、洪水もしくは暴風警報が発表
または
岸和田土木事務所長が点検を要請

気象警報の場合は警報解除後、地震の場合はご自身の安全が確認された後に、
点検を実施（概ね3日程度のうちに対応してください）

（※注）ボランティア登録者の安全を確保するため、警報解除後に点検を行うこととしてますが、2次災害が
起こりうる状況等の重大事象を確認した場合等は、気象警報解除前後に関わらず至急報告をお願いします。

《現地からオンラインシステムにて、被害状況を報告》

オンラインシステムでは別紙の操作マニュアルを参考に必須項目を入力してください。

入力が終われば【申請する】ボタンを押してください。

申請が終わると申し込み番号が表示されます。この番号は活動実績時の根拠となりますので
必ず控えるか、印刷してください。

オンラインシステムへは以下の二次元コードもしくは、URLからアクセスしてください。

<URL>

<https://lpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/ac91aa3b-84f3-48f3-a85a-36369f33373f/start>

<二次元コード>



作業完了

(電子メール利用)

■ 泉南地域防災ボランティア 点検結果報告フロー

岸和田土木事務所管内において震度4以上の地震が発生もしくは
届出書に記載の点検施設が含まれる市町で大雨、洪水もしくは暴風警報が発表
または
岸和田土木事務所長が点検を要請

気象警報の場合は警報解除後、地震の場合はご自身の安全が確認された後に、
点検を実施（概ね3日程度のうちに対応してください）

（※注）ボランティア登録者の安全を確保するため、警報解除後に点検を行うこととしてますが、2次災害が
起こりうる状況等の重大事象を確認した場合等は、気象警報解除前後に関わらず至急報告をお願いします。

被害なし

現地から携帯メール等で「被害なし」を報告

報告内容 登録番号

件名：[R7-〇〇〇]防ボラ 〇〇建設 第1報【被害なし】
本文：〇〇建設 担当〇〇

【記載例】

府道〇号 ■ ■ 交差点～□□交差点まで点検済み。
被害なし。

被害あり

現地から携帯メール等で「被害の概要」を報告

報告内容 登録番号

件名：[R7-〇〇〇]防ボラ 〇〇建設 第1報【被害あり】
本文：〇〇建設 担当〇〇

【記載例】

府道〇号 ■ ■ 交差点～□□交差点まで点検済み。
△△交差点付近にて段差あり（約30cm）。通行不可
※被害状況写真を添付してください。

作業完了

会社から被害の詳細を「様式5」にて報告

次ページの

メール記入例を参照

作業完了

報告先：（大阪府岸和田土木事務所）

メール：sennanbousai@gbox.pref.osaka.lg.jp

大阪府岸和田土木事務所

地域支援・企画課 地域支援・防災グループ

電話：072-439-3601 平常時・訓練時(内線335)

メール記入例

ファイル メッセージ挿入 オプション 書式設定 校閲 ☰ 実行したい作業を入力してください

宛先... sennanbousai@gbox.pref.osaka.lg.jp
CC(C)... **【R7-〇〇〇】防ボラ 〇〇建設 【被害あり】**
送信(S) 件名(U) 【被害なし】泉佐野岩出線 199 まるまる建設

本文：〇〇建設 担当〇〇
緊急報告書を送ります。
添付：緊急点検報告書（様式 5）

【被害あり】又は【被害なし】
を必ず記入してください。

※被害ありの場合、

**被害発見後、時間を要さず早急に、緊急点検報告書（様式 5）の送付が
可能な場合は、第 1 報を省略することも可。**

※点検区間が会社の近くで、すぐに報告できる場合

※現地から会社へ被害状況（写真など含む）を転送し連携して会社より、すぐに報告ができる場合 など

※被害なしの場合、

**前ページのとおり、現地より携帯メールで報告
または、会社（職場）PC よりメール報告を願います。**